

“コース内のスポット除草に最適です”



サイドスワイプ

PRO



色々な管理場面で活用頂いています

【ラウンドアップでスポット除草に使用】



【仕様】

ハンドル部の長さ 130cm
 塗布部の長さ 23cm
 重量(薬剤注入前) 1.3kg
 注入薬量 1ℓ
 処理面積 160㎡
 使用薬剤希釈倍率

ラウンドアップ<原液200cc:水800cc>

【はみ出しベント処理に使用】(2005. 2)



(2005. 4. 26)

(2005. 7.20)

【価格】

1本/¥13,000
 (送料・消費税別)



(メイドイン・USA)

【芝生用薬剤でノシバ内に飛んだ洋芝処理に使用】



(2004. 12. 13)

(2004. 12. 13)

(2005. 2. 21)

【特徴】



- ①風の強い日でも薬剤飛散の心配がありません。
(雑草に薬剤を塗るだけです)
- ②軽量で使いやすく簡単に作業ができます。
- ③耐久性に優れ長年の使用が可能です。
(塗布部のみ年1回取り替えることをお勧めいたします。)

輸入・販売 株式会社 三高

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-6 共同ビル人形町
 TEL:(03)3669-6331 (代表) FAX:(03)3669-6306

<FAXでお申し込み下さい>

会社名 _____
 住所〒 _____
 電話 _____
 FAX _____
 ご担当者名 _____
 支払い手段 1. 集金 2. 振込み
 締切日 _____ 日/支払日()月()日
 注文本数 ()本

<サイド・スワイプの使用方法>

※ご使用前にご一読下さい。

①ハンドル部(筒)に薬剤を入れます。(1,000cc入ります)

- ★ラウンドアップ濃縮液を使用する場合には薬剤1に対し水4の希釈倍率を目安にして下さい。
1,000ccの溶液を作る場合にはラウンドアップ200ccに水800ccを加えます。
- ★市販の希釈済みの薬剤をそのまま使用すると濃度が異なるので効果が減少します。
- ★油性の薬剤は塗布部のパッドを劣化させますので使用しないで下さい。

②ハンドル部に薬剤の注入が終わりましたらハンドル部に塗布部を取り付けます。

(注意:きつく締め過ぎるとネジ山が劣化しますのでご注意ください)

- ★塗布部には薬の流れ口として小さな穴が開いています。
異物が入り込むとこの穴が詰まる場合があります。もし穴詰まりがあればピンを通すか
(その際穴が大きくなるようご注意ください)、空気を吹付け異物を取り除いて下さい。

③上記のセッティングが終わりましたら塗布面を下向きにします。

- ★ハンドル部を軽く振るとパッドが湿りやすくなります。
(注意:強く振り過ぎると薬がポタポタとたれ薬漏れの原因となります。)
- ★パッドが湿り始めたら作業開始です。
1,000ccでの処理面積は約160㎡~170㎡です。(13m x 13m)
(注意:芝生地内の雑草処理では、芝生地に入る前にセッティングを終え塗布部からの
薬漏れが無いから十分確認してからご使用下さい)

④使用後は石鹼水で良く洗浄し乾燥させ保管して下さい。

- ★次回同じ塗布器で種類の異なる薬剤(非選択性の薬剤と選択性の薬剤)を使用する場合
有用植物にダメージが及ばないようにご注意ください。使用薬剤ごとに塗布器を使い分ける
ことをお勧めいたします。
- ★塗布部に取り付けられている半透明のプラスチックは回して取り外しが出来ます。
逆向きに取り付けてから塗布部を取り付けるとパッド面が逆になります。
パッド面を交互に使用することで耐用性が増します。
使用頻度にもよりますが年に1度、新しい塗布部の取替え(別売)をお勧めいたします。
- ★塗布部の上部に取り付けられているプラスチック・シールドは有用植物の下に発生している
雑草を対象に作業する際、有用植物に誤って薬が触れないようにするものですが、それ以外
の場所でも常時取り付け作業しても何ら問題はありません。

⑤使用のポイント

- ※ラウンドアップ使用の場合は有用植物に薬が接触しないよう十分ご注意ください。
つい雑草に薬を付け過ぎてしまい薬が下に垂れ芝生まで枯らしてしまうケースが有ります。
少量を雑草の葉の一部に塗布するだけで十分効果があります。
- ※地面等に強く押し付けて使用すると劣化の原因となりますのでご注意ください。
- ※サービスパーツとしてシャット・オフ・バルブをお付けいたしておりますのでご利用下さい。

グリーンシステム
まかせて安心...
技術の三商

お問合せ先:

株式会社 三商(輸入・販売)
〒103-0013東京都中央区日本橋人形町1-3-6
TEL:03(3669)6331 FAX:03(3669)6306
e.mail sansho@sansho.ecnet.jp